



広報

9月号

にのみや

第425号

発行日

平成9年(1997年)9月10日

編集発行 二宮町総務部企画室 二宮961番地 電話71-3311

二宮町民憲章

1. 郷土を愛し、自然をいかすきれいな二宮町をつくりましょう。
1. ふれあいを深め、ことばをかけあうさわやかな二宮町をつくりましょう。
1. きまりを守り、良習をはぐくむ住みよい二宮町をつくりましょう。
1. 幸せを願い、健やかな、明るい二宮町をつくりましょう。
1. 教養を高め、文化のかおる豊かな二宮町をつくりましょう。

(1)



ヘレンスベール高校の校章



心の栄養をたっぷり

中学生が過ごした今年の夏休み

オーストラリア(クイーンズランド州)のヘレンスベールと二宮町の中学生(高校生)が隔年で相手の国を訪問しています。ホームステイしながら現地校に通って、同年齢の外国人との直接の交流体験をする国際交流推進事業を平成六年から始めて、今年で四回目(現地への派遣は二回目)となります。

ケージョンの手段として生かす機会であり、相手国の民族、言葉、生活習慣などの文化を学び、国際社会に生きる人としての資質やマナーを育てることを目的としています。また、異文化の見聞や学習、ホストファミリーとの直接体験を通して、家族の結びつき、人との接し方、他者への思いやりなどいろいろな考え方を学び、自分としての考えをまとめて、それを伝えることの重要性を認識することも大きな課題となります。

ホームステイの精神

ホームステイの基本は、ボランティアです。ホストファミリーは家族の一員として中学生を受け入れます。その心に応えるには、ホストファミリーの生活リズムやルールを乱さず、自ら進んでできることは行動に移すことであり、自分から心を開いて、ともに生活を楽しむことが大切です。

日本とは異なる生活習慣に触れ、まずそれを素直に受け入れる姿勢を持ち、どうしてそうなのかという疑問とそれに対する答えを探す手段を考えてみることで互いの異文化を確認しあう機会にもなり、ホームステイならではの交流になると言えます。大切なことは、相手の考え方を認めること、言い換えれば自分の価値観を相手に押しつけないことだと思えます。

オーストラリアの教育制度は

クイーンズランド州の教育制度は、小学校七年、中学校三年、高

校二年制で高校卒業年齢は十八歳で日本と同様ですが、小学校課程を修了すると、生徒は無試験で中学校を併設したハイスクールに入学する学校制度になっています。つまり、ハイスクールは五年制でジュニアスクールの三年間が義務教育となり、シニアスクールの二年間は義務教育ではありません。日本の中学校と高等学校が別々に存在するのではなく、同じ学校内に存在し、相互交流しています。

ハイスクールの様子は

ヘレンスベール高校では、年間を四学期に分けて、一学期は一月下旬から四月中旬(十一日間の休み)、二学期は四月下旬から六月中旬(十七日間の休み)、三学期は七月月上旬から九月中旬(十七日間の休み)、四学期は十月月上旬から十二月中旬(四十四日間の休み)となり各学期の始業式は火曜日から始まります。

高校の「きまり」として、①時間を守ること②事前学習をしておくこと③潜在能力を高めること④わからなかったら質問すること⑤ほかの人の権利を尊重すること⑥誇りを持って制服を着ることなどがルールとされています。

授業時間の日課は、通常は午前八時四十五分始業で午後三時には終わりますが、日本の設定時間とは異なり、高校によって特色ある授業時間を設定しています。

ヘレンスベール高校の組織と教科

Herds of Departments

- English (英語)
- Maths (数学)
- Science (理科)
- Social Science (社会)
- Physical Education (体育)
- Visual Arts (視覚芸術)
- Manual Arts (美術)
- Performing Arts (演劇)
- Bus. & Info. Technology (商業)
- Home Economics (技術科)
- Senior School (上級学年)
- junior School (下級学年)
- 各部 (各教科) の長 (12名)

Principal 校長
Deputy Principal 副校長 (3名)

町内の中学生20名と引率の先生5名は空路にてヘレンスベールへ



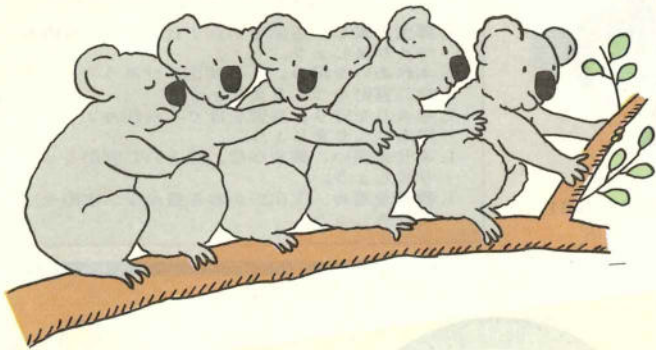
オーストラリア

授業を展開しています。(五、六校時も同様) また、食文化の違いもあり、軽い朝食を補うための休憩時間を設けています。

三校時、四校時は六十分前後でランチタイム(昼食)をとり、五、六校時へと移ります。

休憩時間とランチタイム以外は休み時間はありません。そのため授業と授業の間の休憩は設定されません。授業は生徒が選択し

(2面にもつづけて掲載)



二宮町では“教育と福祉”の
モデルまちづくりを進めています

…二宮中学校の蒲生校長を派遣団長として
66名の応募者の中から選考された中学生



8月2日～15日までの二週間で
ともにした仲間たち

素直な心で飾らずに

国際交流推進事業の成果は

生活習慣や環境の変化、言葉の違いなどで最初は戸惑いと不安の連続であったであろう二十名の参加者たち、でも若い世代の中学生のこと、日が経つにつれ自然に打ち解けていけるのはやはり感受性豊かな柔軟な心と未知の可能性があるからでしょうか。

八日間のホームステイを通して、ホストファミリーと出会い、自分の言いたいことや伝えたいこと、自分のなすべきことなど直接体験のなかで得た経験こそがとても大切な「心の栄養」だと思います。これからの時代を生き抜いていく過程で、なくてはなら

ない「心の栄養」をたっぷり吸収して二宮に戻った参加者は、「人を信じる心と相手を受け入れるゆとりある心、そして何より自分の素直な心」をこの事業を通してそれぞれが発見できたことと思います。自分の生活スタイルにおいても、家族とのきずなを大切にしながら、自分のできることを探し、それが毎日の生活に生かせるよう切望します。

これからは手紙を書いたりしてずっと付き合いたいです。
(古田島さん)

オーストラリアは、国も広ければ人々の心も広くて感激した。なんでこんなに気づけず知らずの人に親切なのだろうか？期待以上にナイスなホストファミリーでした。普通に家族の一員として迎えてくれて特別かまってくれたという訳ではないけど良かった。言葉の面ではなんとか通じました。食事は毎日楽しかったです。
(溝口さん)

参加した中学生に帰国直後の感想を聞いてみました。今回の研修を終えて、印象に残っていることや出発のときの期待や不安は、実際にはどうだったかアンケート形式でとりまとめたものです。

とてもいろいろなことが印象に残っています。そのなかでもヘレンスベール高校で最後の日に友達になった人が僕が帰ってしまうことを知り「ずっとオーストラリアに住んで」と言われたことでうれしくもありまた悲しかったことです。
(浅井くん)

オーストラリアの人たちは、みんなフレンドリーな感じであらかなだなと思えました。学校でもたくさんの人から声をかけられ日本人だからといって警戒するわけでもないから学校生活もとても楽しかったし、友達もたくさんできました。

オーストラリアと日本と、どつちがいいとかは言えないけど全体的に、国民性の違いのようなものを感した。少し日本人は細かい所までこだわり過ぎるような気がした。それと、学校のしくみが全然違うのにびっくりした。みんながとてものびのびして、自分の生活パターンで行動している感じで子どもからお年寄りまで誰もが生き生きしていた。
(菊地さん)

本当に予想以上の体験ができ大収穫の研修でした。想像をはるかに超えた発見、日本との違い、人柄などいろいろ学びました。それを文章で、言葉でいろいろな人に伝えたいと考えています。

初めて訪れた第一期の参加者から

「世界の中の日本」

永瀬夏子さん

二年前、国際交流事業に参加させていただいたことで、私は日本をもっと大切にしたいと思うようになりました。

自国を知らないで他国を理解しようとするのは無理だし、国際交流とは一方的ではなく相手にも私たちを分かってもらいたいと思うようになったからです。私は今でもこのことに気づいたことをよかったですと思うし、オーストラ



「この経験は私の宝物」

堂前香織さん

私は二年前オーストラリアに行き、視野や見聞を広めることができました。それまで国外での出来事にあまり関心がありませんでしたが、この経験が私の目を世界に向けさせてくれたのです。会話も初心者でしたが、心と心で通じ合えると分かり、今ではおどすることなく話せるようになりました。これからも広く世界に目を向け、多くのことを知りたい、学びたいと思っています。

一番印象に残っていることは、やっぱりホームステイです。これが一番心配だったけど、本当に家族扱いしてくださって家族っていいなと思いました。
(塚崎さん)

いろいろな大変なアクシデントもあったが、とてもいい経験ができたと思う。やつとホームステイにも慣れてきたところで終わってしまった気がして少し残念。血洗いをしているとき

に、ホストファミリーの母が「あなたはもう家族の一員よ」と言ってくれたことが印象に残っています。
(湯川くん)

他人(今では家族)と寝食をともにしたのも初めて、しかも日本語が全く使えない状況での生活だった。ホストファミリーとの交流を通して一歩も一歩も自分は前進できたと思う。(山下くん)

アンケートのなかから抜粋して感想などを紹介させていただきました。



カラオケ生涯学習教室より

誰もが集える生涯学習センターをめざして

人々の生活と文化、自然に彩られたハーモニーエリア

(仮称)生涯学習センターの整備構想まとまる

町は、県園芸試験場跡地の一部約一万平方メートルの敷地に(仮称)生涯学習センターの建設計画を進めていることは、皆さんご存じのことと思います。その生涯学習センター建設計画の整備構想がまとまりましたので、その概要をお知らせいたします。

住民などの意見・提案を反映して

多くの利用があり、活発な活動が展開される施設づくりのためには、利用者の意見がいかに計画に反映されているかが、施設づくりの大切な要素になります。

そこで町では、計画当初から利用者である住民から意見

整備構想の概要は

整備構想では、県園芸試験場跡地全体の利用テーマを「人々の生活と文化、自然に彩られたハーモニーエリア」とし、自然環境との調和やシンボル性の高い施設整備をめざし、リーディングモデルとして将来に誇れる新しいエリア形成をしていきます。

また生涯学習センター建設

は、文化の振興や生涯学習活動の拠点施設、そしてまちづくりや地域の活性化を整備目的として、図書館や多目的ホール、公民館機能などの複合施設の整備をはじめ利用者のための駐車場を含めて整備します。計画規模は延べ床面積五千平方メートル以内、さらに地震にも強い構造と災害時に避難拠点基地などとして利用できるようにします。

「図書館は本と人を結びつける」ところ、人と人が出会うところ」に視点を置き、①乳幼児、高齢者、障害をもつ方など誰もが安全で使いやすい施設②開放的でくつろげる施設③地域の情報センターとして利用者の要求に適切できる施設④智の宝庫として人々の知識や経験を刺激しあえる施設⑤特色を出し、新しい文化の創造をはかる施設、を基本理念としています。

図書館計画



多目的ホールと公民館機能を併せもった施設で、①人々の文化教養を高め、生活にうけるおみやげを与えてくれる施設②町独自の文化を生み出し、同時に外に発信しうる文化の生産に寄与する施設③誰もが気軽に利用でき、多くの利用があり、活気ある施設④生涯学習推進のための頭脳となる施設⑤文化活動や生涯学習活動の発表・交流の場となる施設、を基本理念としています。

具体的整備としては、楽屋やリハサル室を備え、音楽や演劇などの鑑賞、発表ができる五〇〇席の多目的ホールの整備をはじめ、各種の集

今後の方向は…

今後は、この整備構想を基に設計業務に入り、平成十年度から建設工事に着手します。完成は平成十二年度を目標にしています。

会・学習活動の場としての会議室や研修室、視聴覚室、多目的活動室、サークル活動の発表の場としての展示ギャラリー、コンピューターを使った生涯学習情報の収集・提供、さらに学習相談の場、ボランティア活動を支援育成する場、また、いつでも誰もが自由に集えるプラザホールや喫茶コーナー、などを整備する予定です。

町政資料の閲覧コーナー

〔閲覧資料の紹介〕

○閲覧用行政資料集

町が調査、研究、審議した結果、統計、データなどで冊子として編集発行されていない各種の資料等を閲覧用に編集したものです。収録内容は閲覧コーナーの「閲覧資料等一覧」に掲載されています。

ほかにも閲覧できる資料等があります。閲覧コーナーの利用は、総務課庶務係(内線318)までお問い合わせください。

町内での夏休みの活動

地域のつながりを目的に

少年野球大会や少女バレーボール大会を通して、同じ地域に住む中学生との協力やそれを取り巻く大人との関わりも大切な経験のひとつだと思います。

スポーツの持つ良い意味での協調性や積極性を野球やソフトバレーボールのなかで実践し、各チームの目標を定めながらチーム一丸となって取り組む姿勢こそがともなう中学生らしい姿だと思います。大会の進行とともに、大会



優勝の中里チーム

を支える野球協会やバレーボール協会の役員の方々のご苦労などかみ見ながら、何かを思い、新たな発見をしたのではないのでしょうか。

〔大会結果〕上位入賞チームは次のとおりです。



優勝の百合が丘1チーム

中学生の自主的な奉仕活動

中学生サークル「恵友会」

「恵友会」は、町内に住んでいる中学生なら誰でも参加できるサークルで、町の青少年指導員の指導のもと、日曜日や夏休みなどを使い、団体活動を通して仲間づくりや新しい体験活動に取り組んでいるサークルです。

年間を通して行事を実施していますが、野外活動は特に力を入れています。飯ごう炊さんの達人たちがこの「恵友会」から巣立っていきます。また寒川町の中学生との交流



会や社会奉仕などの諸活動も計画されています。現在の会員数は協働代会長以下一六五名を数え、男女ほぼ同数が参加しています。

子ども会野外活動でキャンプファイヤーのマキを組む

インターネットでゆめ情報発信

ホームページアドレス
<http://www.surflife.ne.jp/ninomiya>メールアドレス
ninomiya@surflife-ss.ne.jp

図書館情報



図書館では、利用者の要望にお応へするため皆さんが読みたい本を取り寄せる「予約・リクエスト制度」があります。電話での受け付けもできますのでご活用ください。 ☎73-1784
新着図書を紹介

日本語一手話辞典…多義語が充実した本格的な手話辞典です。(二宮手話サークルより寄贈)

『書の宇宙』…4刊まで刊行中。

『生まれ変わる家族』…著者の鳥山敏子さんは賢治の学校を創設、親子の心の問題に取り組んでいます。

『サバイバルクッキング』…料理家の坂本廣子さんは阪神大震災の体験からどんなときでも食べぬく元気術を紹介。親子でチャレンジしてみたいいかがですか。

動物愛護週間 9月20日～26日

問題は、飼い主のマナーです！

皆さんは動物愛護週間をご存じですか。

犬・ねこは物言わぬ動物ですので、ちょっとしたことで飼い主のしつけで周りの人に迷惑をかけている場合があります。愛護週間を機会に動物の飼い方について考えてみましょう。

- ①犬の放し飼いは条例により禁じられています。
- ②犬を屋外で運動させるときは、場所や時間を十分配慮するよう心がけましょう。
- ③運動はストレスの解消並びにむだぼえの防止になります。
- ④散歩中の犬のフンは持ち帰りましょう。
- ⑤動物の本能と習性をよく理解しましょう。
- ⑥家族と同様の愛情をもって飼いましょう。
- ⑦動物は常に清潔にするよう心がけましょう。

こんなときどうしますか？

☆犬がいなくなってしまった場合は――

神奈川県動物保護センター、神奈川県保健福祉事務所および役場生活環境課にご連絡ください。犬の種類、毛色、鑑札番号、首輪がついているかどうか等をお知らせください。

鑑札は迷子札になりますので、必ず首輪につけてあげましょう。鑑札がついていれば、鑑札番号で飼い主を探すことができます。



神奈川県動物保護センター ☎58-3411

神奈川県保健福祉事務所 ☎32-0130

二宮町役場生活環境課 ☎71-3311

(内線243・244)

☆犬がうろついて困っています。

どうしたらいいですか――

神奈川県動物保護センターへ直接連絡してください。

☆むだぼえを減らす対策はありますか――

子犬のときからしつけをしましょう。

ほえる原因を探し、犬小屋を移動させる等の対策をとみましょう。

適度な運動をさせましょう。(ただし、決まった時間にはしないこと)

むだぼえは飼い主が思っている以上に近所に迷惑をかけています。できる限り減らす努力をしましょう。

☆犬が死亡してしまった場合――

神奈川県平塚保健福祉事務所に鑑札を添えて死亡届を提出してください。

『朝鮮通信使来聘覚書』の頒布

二宮歴史研究会では、地域の古文書を中心に勉強会を重ね、日ごろの研究活動の成果として『朝鮮通信使来聘覚書』を自主運営でまとめました。

内容は、延享5年(1748)第九代將軍家重の襲職(職務を受け継ぐこと)に伴い、慶賀使として来聘した朝鮮通信使を迎えるために、小田原宿や大磯宿に使役された山西村、街道周辺の村々への対処の記録です。

使節の来聘は12回に及び、10回目にあたる来聘の様子を志澤家の御先祖が記録保存された古文書をひもといたものです。

付録には、池田彦三郎氏の祖母からの聞き取りによる塩海村に伝わる「唐人おどり」を掲載しました。



規 格 B5版168頁
頒布価格 1,000円
頒布場所 公民館内
文団連事務局
問 合 せ ☎73-4033へ

二百十日

シリーズ 歳時記

「二百十日って何の日？」
ほとんどの方はご存じだと思
います。でも、都会の小学生
たちの中には、知らない子が
いても不思議ではありません。
二百十日は、立春から二百
十日目に当たる日で、二百二
十日とともに農家の厄日。
二百十日は、新暦では九月
の一日か二日に当たり、この
ころに台風の影響が多く、稲
の開花期と重なることから、
特に恐れられてきました。

そこで農村では、風祭りな
どと呼ぶ、風水を防ぐ祭りが
行われています。この日を中
心にして地元の人々が、もち
や赤飯、酒などを用意し、神
社やお堂におこもりをする風
習が各地にあります。
二百十日という言葉を知ら
ない都会の子供も多いのは、
農業の経験が少ないため
ばかりではありません。最近
は稲の品種改良が進んで、二
百十日ということ以前ほど
こだわらなくなり、恐れられ
なくなつたせいもあります。
人気品種のコシヒカリなどは、
出穂期が八月初め、九月半ば
には収穫です。それと、大き
な台風は九月初めより下旬に
多くなります。戦後の顕著な台
風としては、「洞爺丸台風」「狩
野川台風」「伊勢湾台風」な
ど、いずれも九月二十五日か
ら二十八日の間です。
この機会に改めて、風水害
に対する関心を深めましょ
う。

行政手続条例施行

町では、申請に対する処分や不利益な処分、行政指導の手続きなどを定めた「行政手続条例」を制定しました。10月1日から施行されるこの条例により、公正でわかりやすい行政サービスの提供に努めます。

①申請に対する処理を明確でスピーディーに

町から許可を受ける際の手続きをわかりやすく、またスピーディーにするため、申請に対する許可などを審査するときの基準や、許可の決定までに要する標準的な処理期間を定めて公にします。また、申請を許可できない場合などは、その理由を示します。

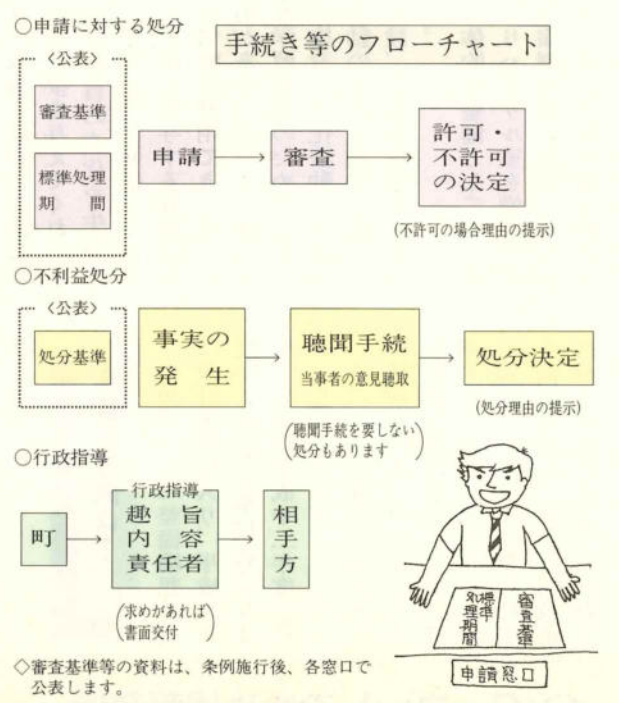
②許可の取消しなど不利益な処分は公正・公平に

許可の取消しなどの処分は公正・公平にするため、どのようなことをするとどのような処分を受けるかという基準を定めて公にします。また、その処分をする前に当事者の意見を聴く機会を設けます。さらに処分するときには、その理由も示します。

③行政指導をわかりやすく

行政指導を明確で、わかりやすくするため、行政指導をする際は、その趣旨・内容・責任者を明確に相手に示すほか、求めに応じて書面の交付をします。

※この条例の適用を受けない処分等もありますのでご注意ください。



問合せ 総務課庶務係 (内線318) まで

お知らせ

◆秋の全国交通安全運動

運動期間 9月21日(日)～30日(火)

『運転は ゆったりハートに しっかりベルト』

交通ルールと交通マナーの実践を習慣づけるとともに、高齢者に対する思いやりの心を育てることなど交通事故防止を心がけましょう。

◆無料調停相談会

10月8日(水) 13:00～16:00

ひらつかスカイプラザMNビル(11階)

民事の相談…お金の貸し借りで困っている。家賃や地代のことでもめている。交通事故でケガをしたが話合いがつかない。など

家事の相談…夫婦の間がうまくないので解決したい。親子の間で争いがあって困る。遺産相続のことで話合いがつかない。など

このほか、なんでもお困りの方はご相談におかけください。担当者は調停委員と弁護士で一切無料です。また個人の秘密は絶対守られます。予約の必要はありません。

問合せ 平塚調停協会 ☎31-0513

催し



◆第54回 二宮町体育祭

昨年の三代リレーより

10月5日(日) 8:30(選手役員集合)

二宮町民運動場(雨天の場合12日(日)に順延)

種目 小・中学生地区別リレー、綱引き、団体職域別リレー、大売出し競争、むかで競争、三代リレー、ゲートボールリレー、○×クイズなど

◆第25回二宮町農林水産まつり

第1部畜産共進会

10月1日(水) 9:00～14:00

園芸試験場跡地

内容 町内の酪農家が丹精こめて育てた乳牛のコンテストとしぼりたての牛乳を使った手作りアイスクリームをご賞味ください。

二宮でとれた新鮮野菜の直売は午前10時より

問合せ 経済課農政係(内線254)まで

町への問い合わせは 71-3311

◆労働なんでも相談会

9月25日(木)・26日(金)の2日間

9:00～19:00 平塚合同庁舎1階会議室

内容 解雇・退職、賃金、休暇、労働時間など労働問題全般についての相談会です。相談は無料で弁護士、商工労働センター職員が対応。秘密は厳守します。弁護士への相談は予約が必要で午後1時～午後7時まで。

問合せ 神奈川県平塚商工労働センター

☎22-2711まで

◆元気なかあさんのキルト展

10月1日(水)～7日(火) 平塚市美術館

開館時間 1日 14:00～16:30

2～5日 10:00～16:30

6日 月曜休館日

7日 10:00～14:00

古い布を大切にしながら作品づくりをしている元気なかあさんの会がパッチワークの作品展を開きます。ご覧いただいた後に一人でも多くの方が押入れにしまい込まれた布されを見直すきっかけになればと願って開催します。

問合せ 元気なかあさんの会

代表 高木十六代 ☎73-4130

募集

◆リサイクル市出店希望者と作品募集

10月19日(日) 13:00～15:30 二宮町公民館

出店資格 町内在住の個人または団体にリサイクル品および不用品の販売に限る。

区画数 30区画(1区画あたり3.3㎡)

出店料 500円(社会福祉協議会に寄付します)

申込み 9月24日～10月9日までに出店料を持参し直接生活環境課の窓口へ。

区画の決定 先着順で30区画になりしだい締切らせていただきます。

リサイクル作品 不用品を利用し創意工夫したもので町内在住の方に限る

応募期限 10月15日(水)までに直接担当課窓口でお申し込みください。

問合せ 生活環境課生活環境係(内線243・244)まで

◆コミュニティ・スクール受講者募集

県立大磯高校では地域社会の学校開放・生涯学習活動の一環としてコミュニティ・スクールを開講します。テーマ 「郷土から世界へ」

10月4日～12月6日の毎週土曜日(計10講座)

13:00～15:00 県立大磯高校 定員45名

参加費 2,000円 申込み方法 はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、9月25日までに必着、または学校の申込み用紙で受付箱に。

申込み・問合せ 県立大磯高校コミュニティ係 ☎61-0058まで

◆第3回にのみや観光フォトコンテスト



元旦の川勾神社

美しい自然に恵まれた湘南にのみやの四季の風景や名所・旧跡・文化財・行事などを観光宣伝に広く紹介できる作品を募集します。

写真サイズ カラープリント(6つ切以上4つ切まで) 組写真は受け付けません。

応募資格 町内在住、在勤、在学の方

応募受付 平成10年2月2日(月)～16日(月)

応募上の注意 作品は未発表のものに限る。作品の裏面に所定事項(氏名、住所、題名、撮影場所、撮影年月日)を明記した応募票を貼り付ける。入賞作品の著作権は主催者に属し、作品の返却はしません。

応募先・問合せ 二宮町観光協会・経済課内(内線256)まで

案内

◆心の健康相談

9月24日(水)、10月1日(水)、17日(金)、

22日(水)のいずれも13:30～15:30

平塚保健福祉事務所 対象…心の悩み、ノイローゼ、アルコールなどの悩みを持つ本人または家族。相談員…精神科医師、ケースワーカー。

予約制。問合せ 平塚保健福祉事務所保健予防課 ☎32-0130まで

◆エイズ(HIV)検査

9月25日、10月2日、9日、16日、23日、30日のいずれも木曜日 13:00～15:00

平塚保健福祉事務所 内容…相談と検査(検査は血液を5cc採取します)料金…無料。予約制。

問合せ 平塚保健福祉事務所保健予防課

資源ごみの収集量および売却代金(7月分)

※()内は9年度の累計です

古紙・布類	155,850kg	(607,950kg)	165,175円	(699,850円)
ビン・ガラス類	12,900kg	(50,000kg)	6,890円	(22,370円)
金属・空きカン類	1,098kg	(4,406kg)	43,920円	(176,240円)
樹脂類	3,942kg	(12,857kg)	1,060円	(3,300円)

売却代金は町の会計に入る

町の人口(8月1日現在)

総数 30,824人 (-16)

男 15,149人 (-13)

女 15,675人 (-3)

世帯数 10,496世帯(+2)

()内は前月比。人口統計より

今月の納期

国民健康保険税(第3期)

国民年金保険料

⇒⇒⇒ 9月30日

かしこい消費者になるために
(消費生活モニター調べ)

☆価格差が大きい商品(8月分)
(最高～最低)消費税含む

①サラダ油(1.5kg)
(627円～311円)

②みそ(1kg)
(575円～312円)

③しょう油(1ℓ)
(344円～164円)



第53回 国民体育大会

かながわ ゆめ国体

“お汗 汗”

美しいまちづくりをめざして



「ガラスのうさぎ像」平和と友情のつどい
に朗読されたお手紙を紹介しします。

みんなの 広場

うからです。たくさんの知識
人が逮捕されました。当時九
歳だった私は「お国のために」
という教育をしつかり学んだ
軍国少女でした。
敗戦後、五十二年の月日が
経ちました。

この間、日本人は「戦争」
この二字のために、他国の
人を殺したり、自国の人が殺
されたり、ということはあり
ませんでした。

それは、生き残った人々と
戦後生まれの人々が、憲法第
二章、第九条をしつかりと守
ってきたからです。どうぞ憲
法を守って、選挙権のない子
どもたちを守ってください。

戦争を起そうとするのは、
人の心です。起させないとい
うのも人の心です。どうぞ起
させないという心の輪を強く
結んでください。

平成九年（一九九七年）八月
「ガラスのうさぎ」
高木敏子 拝

グループふじみ（25名）

代表 関野勝司さん

「サークルコスモス」（26名）

代表 佐藤信夫さん

「あじさいグループ」（29名）

代表 青木静子さん

また、沿道のプランターに植
えられた菊を楽しんでもら
うと「菊友会」会長佐藤信
夫さん以下36名にもご協力を
いただいています。

皆さんも国体開催を機会に
家庭や地域で花づくりの輪を
広げ、美しい環境づくりと花
を愛する心を合わせて育てて
いただければとてもすばらし
いことだと思います。

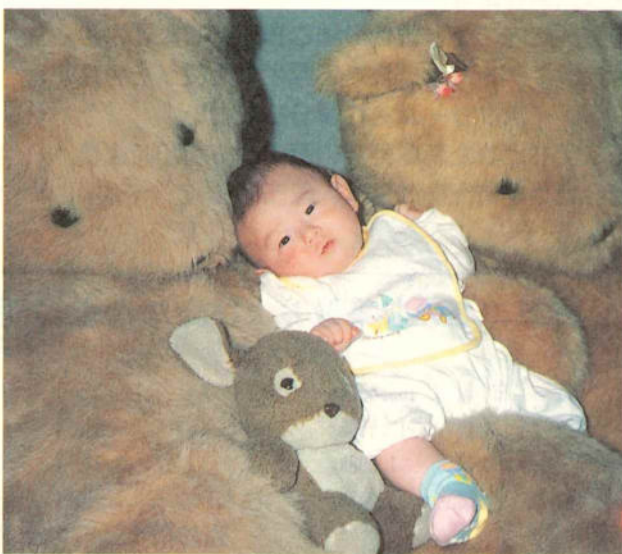
町国体事務局は運動場内
71-8032です。



防災対策は万全ですか！

西山典男さんからの投稿です

わが家のアイドル



狩野さんちのアイドルは了輔くん
（ご両親からの投稿です）H9.3.18生

町内かわの版 ちよのなかわの版 町内かわの版

二宮まちづくりボランティア連絡会では、夏
休みの期間を利用して各施設でのボランティア
活動を実践しようと参加者を募りました。
百合が丘保育園では6日間の保育ボランティ
ア、国立小児病院二宮分院では夏休みの学習ボ
ランティア、大磯恒道園では入所者の介助を体
験しました。心泉学園では幼児や小学生と一緒
に紙ヒコーキづくりをしたり、遊びや学習のお
手伝いをしました。
こうしたボランティア活動の輪が、人と人の
心でつながれて、一人でも多くの参加をいた
だければと願っています。



親子と町長で巡る
町施設見学会

8月20日（水）に二宮小学校の児童とその保
護者（14組35名）の参加により、町長と町施設
や実施事業の現状を見学しました。

この催しは、町内の小学生と保護者を対象に
して、町長と一緒に町内の公共施設や町の現況
を直接見聞きしながら、町政への理解を深めて
いただくという目的で開催しています。

今年で5回目となった見学会では、公共下水
道工事の幹線となる工事現場（地下約23・5m）
や生活に密接したごみの処理をする環境衛生セ
ンター、国体開催会場の町民運動場、町民の意見
の反映の場である町議会会議場を見学しました。
参加した子どもたちは、説明にも関心をもつ
て熱心に聞き入っていました。

実り多いサマーボランティア

